

2018年3月期 連結決算説明会

2018年6月6日



株式会社 シード



証券コード
7743

目次

- 通期連結決算のポイント……1
- 通期連結決算の概要……2
- 公表値との差異について……3
- 売上高の状況：事業別……4
- 売上高の状況：四半期推移……5
- 利益増減分析……6
- 財務状況推移……7
- キャッシュ・フロー推移……8
- キャッシュ・フロー関連指標推移……9
- 財務・株価指標の推移……11
- 株主還元策について……13
- 当社シェアの推移……14
- 中期経営ビジョン・目標……15
- 2021年3月期の姿～目指すべき数字～……16
- 2019年3月期見通し：ポイント……17
- 2019年3月期見通し：概要……18
- 2019年3月期見通し：売上高事業別……19
- 海外展開状況について……20
- 中長期的な取組みのひとつ……21
- 設備投資・減価償却……23
- 設備投資・鴻巣研究所概要……24
- シード保育園 開園……25



[参考資料]

- 会社概要……26
- プロダクト紹介……27
- 新たな「見える」もサポートします……30
- 英国CLPL買収 子会社化……31
- 連結子会社……32

※連結数値でのご説明となります

《通期連結決算のポイント》

ピュアシリーズやワンデーファインの伸長
アイコフレの下支え

- 主力であるコンタクト売上高 前期比 **14.6%増**
ワンデーピュアシリーズ **+14.3%** ワンデーファイン **+10.7%** アイコフレ **+6.4%** (単体卸売ベース)
- 海外売上高 前期比 **38.0%増** *現地法人売上+当社から現地代理店への卸売合計

ピュアシリーズの製造原価低減
海外委託商品の仕入原価低減

- 全体粗利益金額 前期対 **23億円増** 粗利率 **3.5%増**

粗利額・粗利率の改善による増益

《通期連結決算の概要》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	前期比較	
				増減額	増減率
売上高	21,826	24,463	27,827	3,364	13.8%
粗利益	8,687	10,050	12,408	2,358	23.5%
(粗利率)	39.8%	41.1%	44.6%	3.5%	
販管費	7,792	8,531	10,302	1,771	20.8%
営業利益	895	1,518	2,106	587	38.7%
(営業利益率)	4.1%	6.2%	7.6%	1.4%	
経常利益	834	1,364	2,157	793	58.1%
当期純利益	492	876	1,198	321	36.7%

《公表値との差異について》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2017.5.10付 公表数値	2017.11.9付 公表数値修正	2018年3月期 (2018.5.10発表値)	増減
売上高	26,500	27,600	27,827	+227
営業利益	1,800	2,000	2,106	+106
(営業利益率)	6.8%	7.2%	7.6%	+0.4%
経常利益	1,750	2,000	2,157	+157
当期純利益	1,150	1,400	1,198	-202

コンタクトレンズ：ピュアシリーズの伸長、
ワンデーファイン・アイコフレも前年同期を上回る
ケア用品：OEM品の好調と更なる新規導入企業の獲得
コンタクト+ケア用品 ⇒ 前年同期比 14.7%増

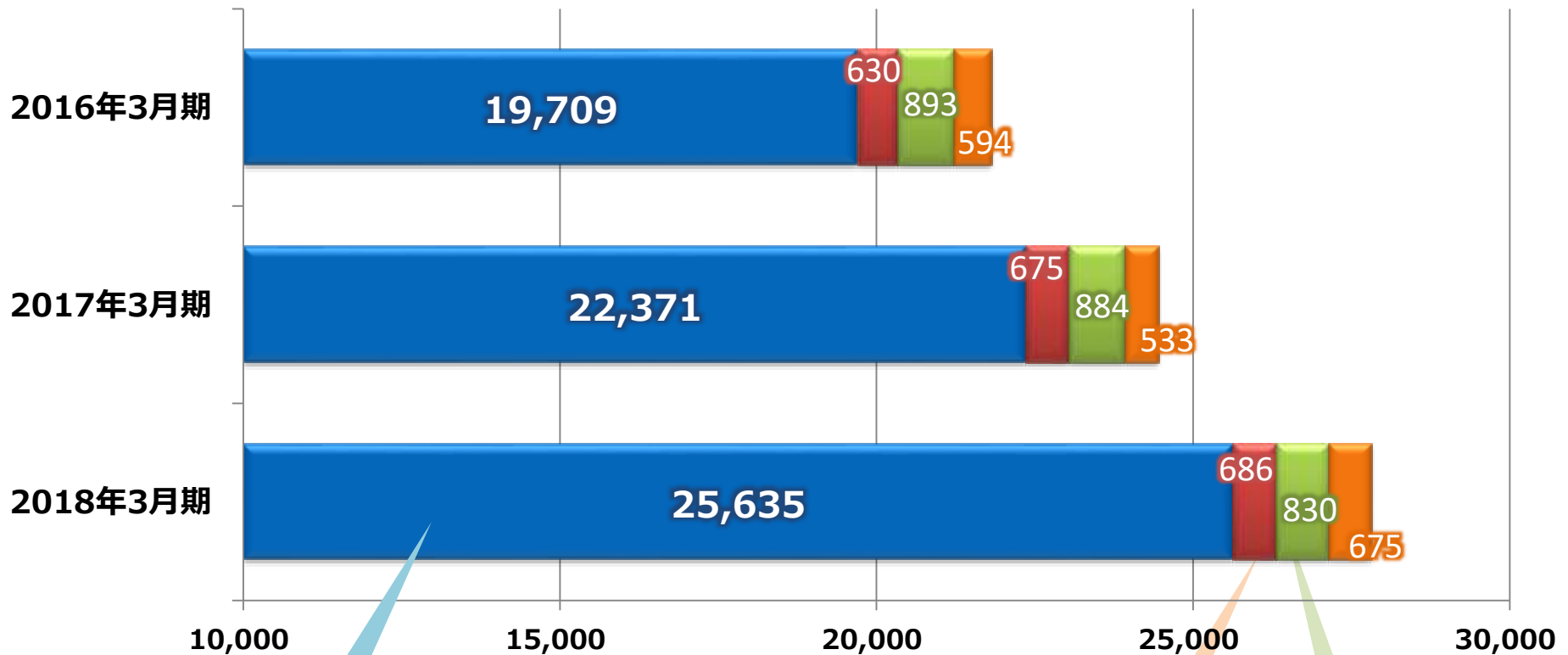
・売上高上振れによる粗利益増
・販管費が当初予算より減少

・子会社における減損損失307百万円

《売上高の状況：事業別》

■コンタクト ■ケア用品 ■眼鏡 ■その他

金額単位：百万円 百万円未満切捨て



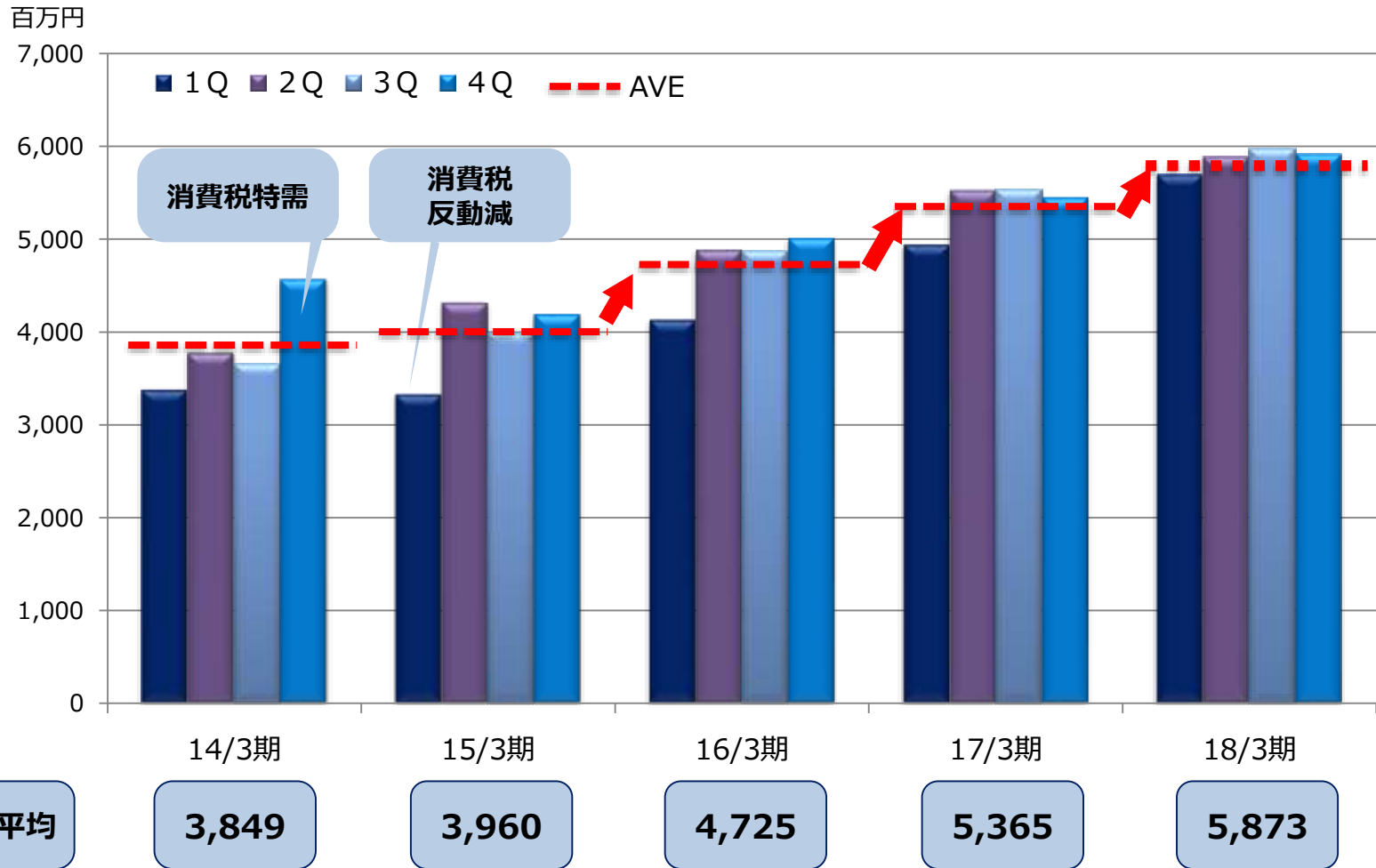
ワンデーピュアシリーズ **14.3%増**
 ワンデーファイン **10.7%増**
 アイコフレ **6.4%増**

OEM品の好調

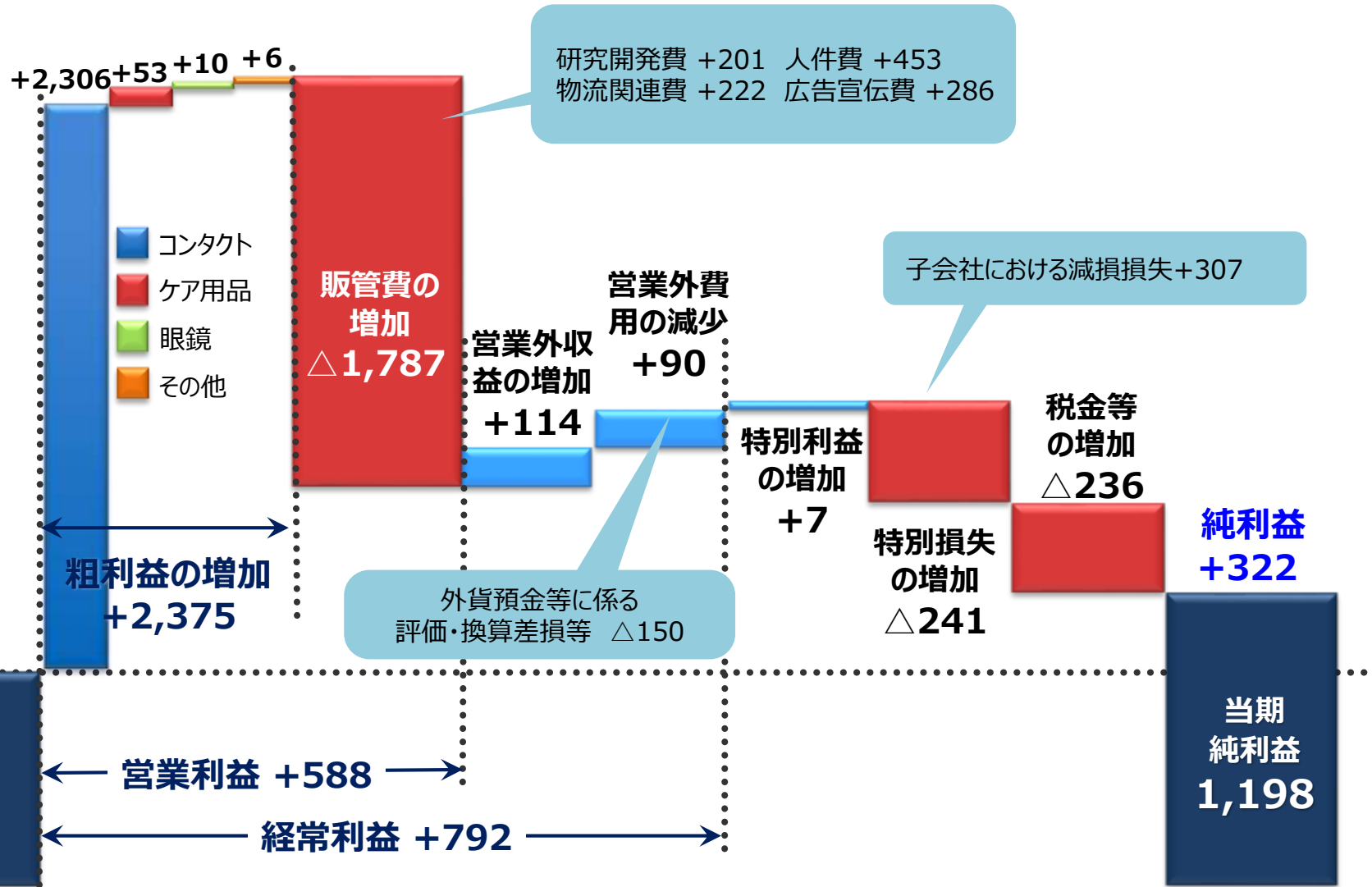
主カフレーム売上の停滞

《売上高の状況：四半期推移》

◆当社コンタクト売上高(単体卸売りベース)



《利益増減分析》



《財務状況推移》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2017年3月期		2018年3月期		前期末比較
	金額	構成比	金額	構成比	
資産の部計	29,222	100.0	34,726	100.0	5,504
流動資産	10,713	36.7	13,148	37.9	2,435
内 現預金	1,877	6.4	1,780	5.1	△97
たな卸資産	3,852	13.2	4,259	12.3	407
固定資産	18,509	63.3	21,578	62.1	3,069
内 有形固定資産	15,853	54.3	18,641	53.7	2,788
無形固定資産	1,077	3.7	892	2.6	△185
負債の部計	20,215	69.2	24,643	71.0	4,428
流動負債	12,068	41.3	14,511	41.8	2,443
内 短期借入金	7,078	24.2	8,666	25.0	1,588
固定負債	8,146	27.9	10,131	29.2	1,985
内 長期借入金	3,575	12.2	5,407	15.6	1,832
長期リース債務	2,774	9.5	2,826	8.1	52
純資産の部計	9,007	30.8	10,082	29.0	1,075
負債・純資産計	29,222	100.0	34,726	100.0	5,504

海外製造委託品在庫の増加

3号棟の竣工
2号棟の設備増強

子会社減損処理による
のれんの減少

運転資金
(株)ユニバーサルビュー
の株式取得資金

3号棟建設資金
CLPL株式取得資金

《キャッシュ・フロー推移》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2017年3月期	2018年3月期	前期比較
営業活動によるC・F	2,158	3,012	854
内 税金等調整前純利益	1,296	1,854	558
減価償却費	1,906	1,973	67
たな卸資産の増減	△338	△385	△47
未払消費税の増減	△646	232	878
投資活動によるC・F	△4,643	△5,312	△669
内 有形固定資産取得支出	△2,858	△3,790	△932
事業譲受による支出	△1,171	0	1,171
財務活動によるC・F	2,322	2,177	△145
内 短期借入金の純増減額	2,997	1,316	△1,681
長期借入金の借入	2,609	4,000	1,391
長期借入金の返済	△2,119	△1,865	254
自己株式の取得による支出	△0	△0	0
現金及び現金同等物 期末残高	1,877	1,780	△151

海外製造委託分が増加

3号棟の竣工
2号棟の造設備増強等

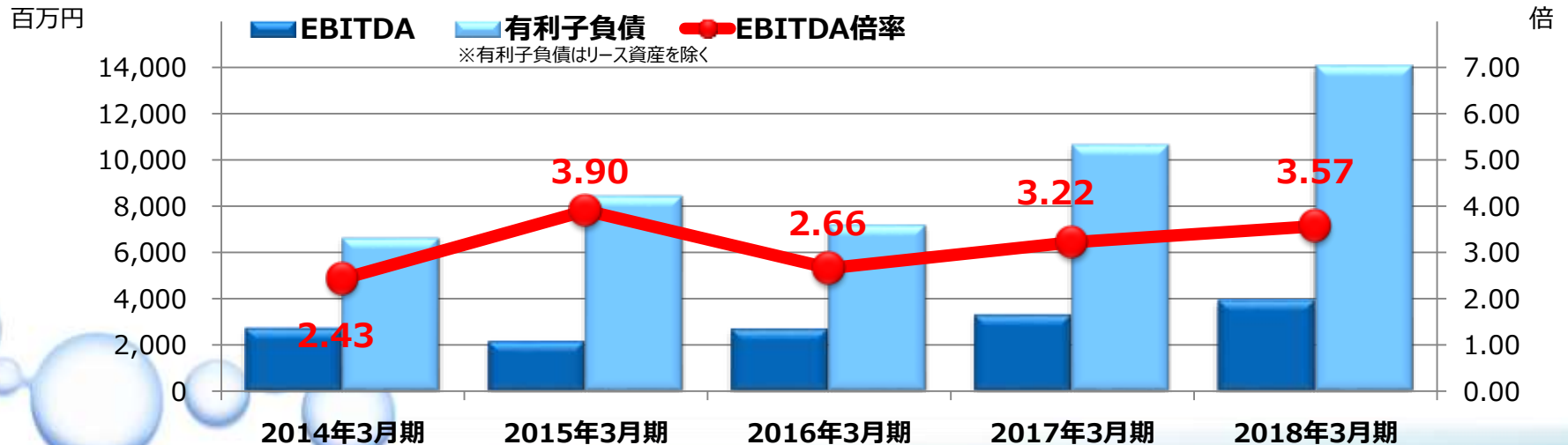
2017年3月期 関西
地区の小売事業承継

3号棟建設資金
CLPL株式取得資金

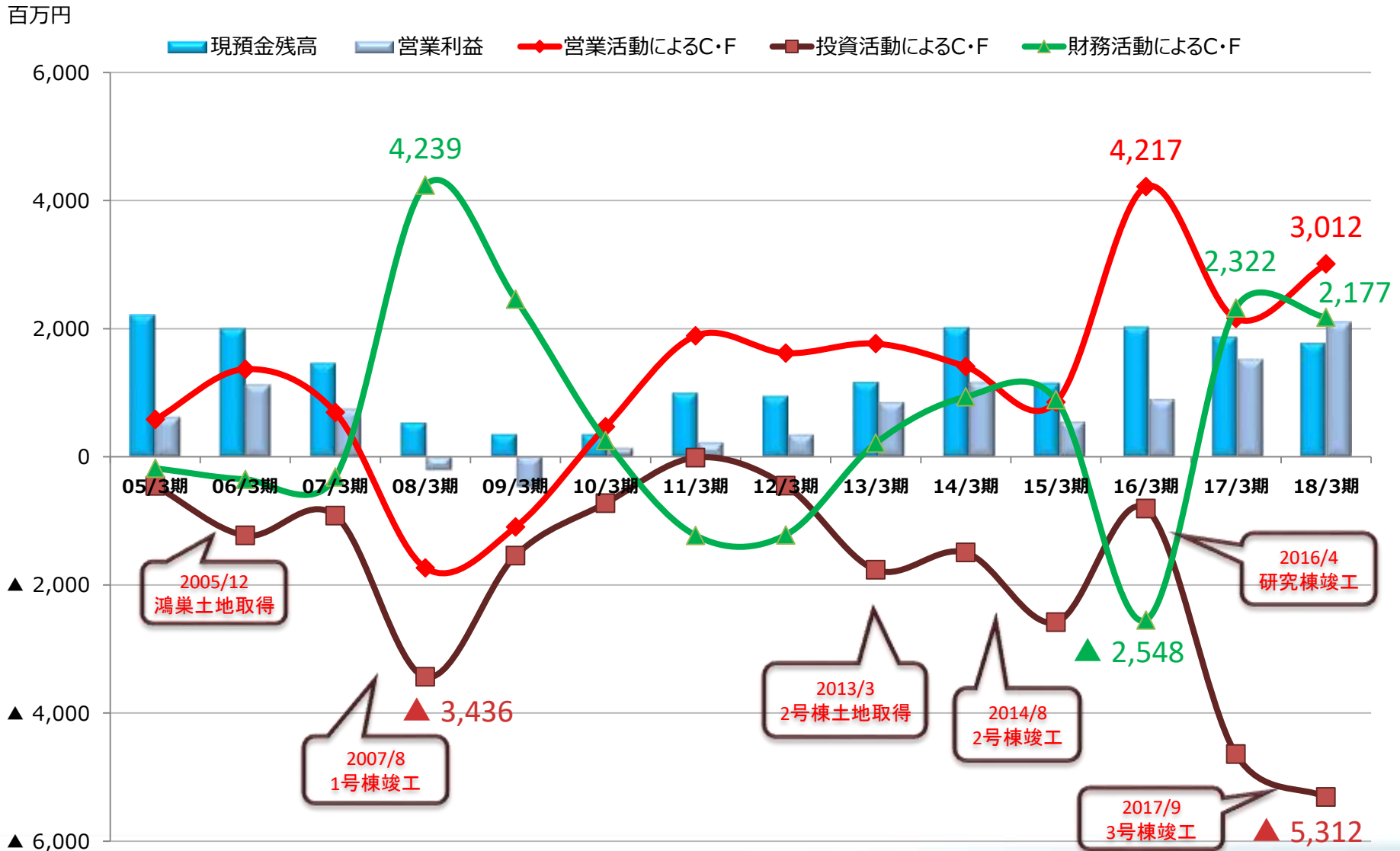
《キャッシュ・フロー関連指標推移①》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
営業活動によるC・F	1,409	853	4,217	2,158	3,012
投資活動によるC・F	△1,496	△2,582	△811	△4,643	△5,312
財務活動によるC・F	936	893	△2,548	2,322	2,177
EBITDA 税前+減価償却+利息	2,718	2,159	2,696	3,309	3,945
EBITDAマージン EBITDA÷売上高	14.2%	11.5%	12.4%	13.5%	14.1%

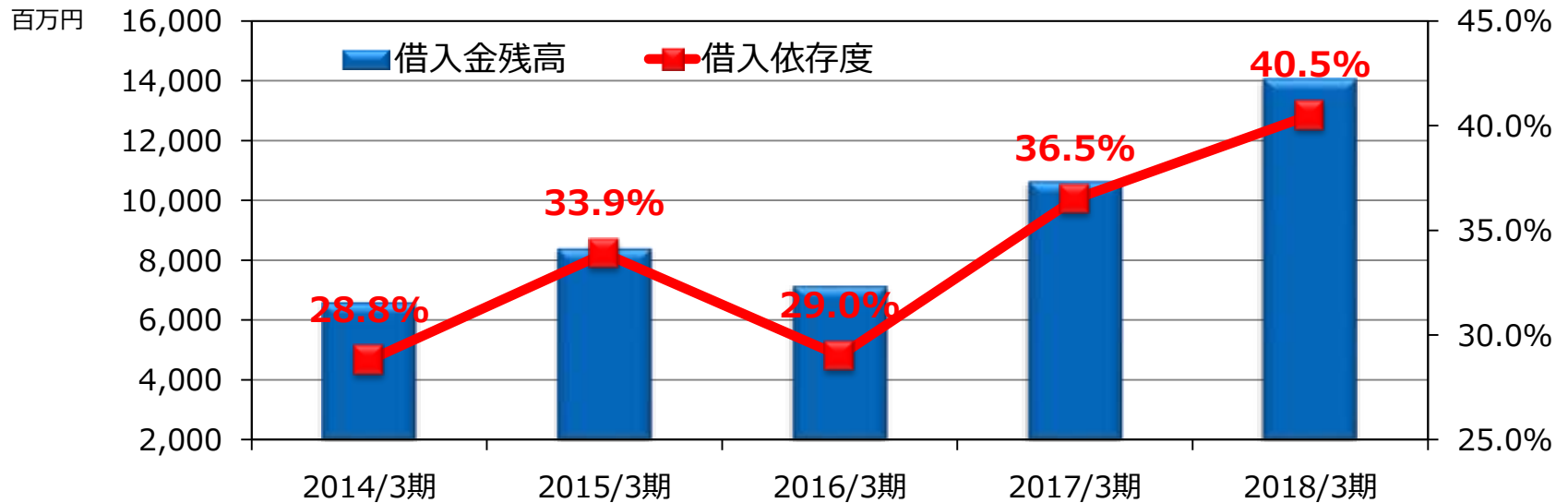


《キャッシュ・フロー関連指標推移②》



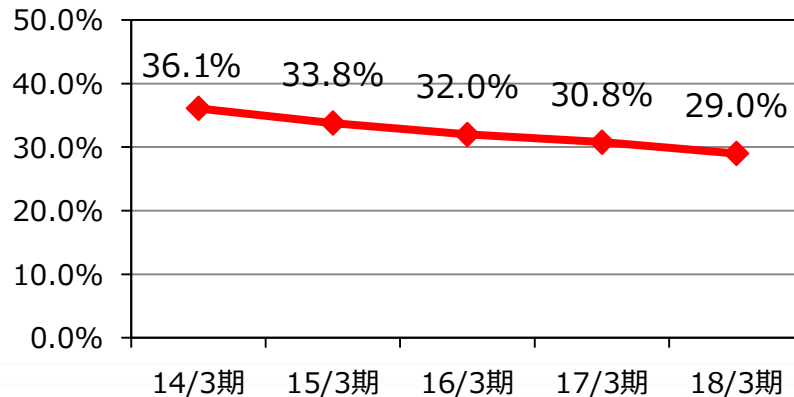
《財務・株価指標の推移①》

◆借入金の推移

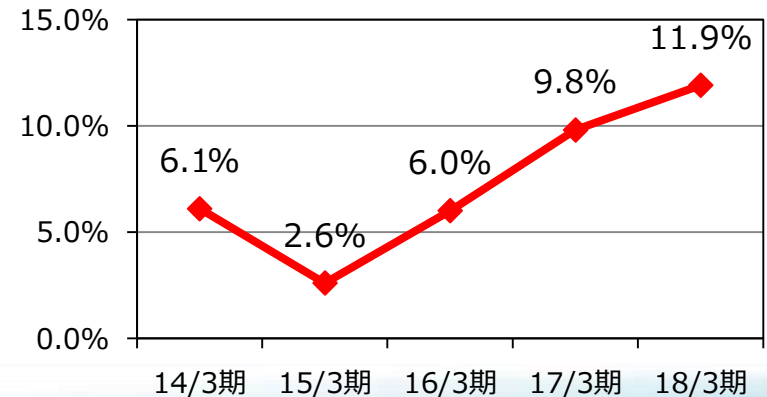


※借入依存度 = 有利子負債 / 総資産

◆自己資本比率

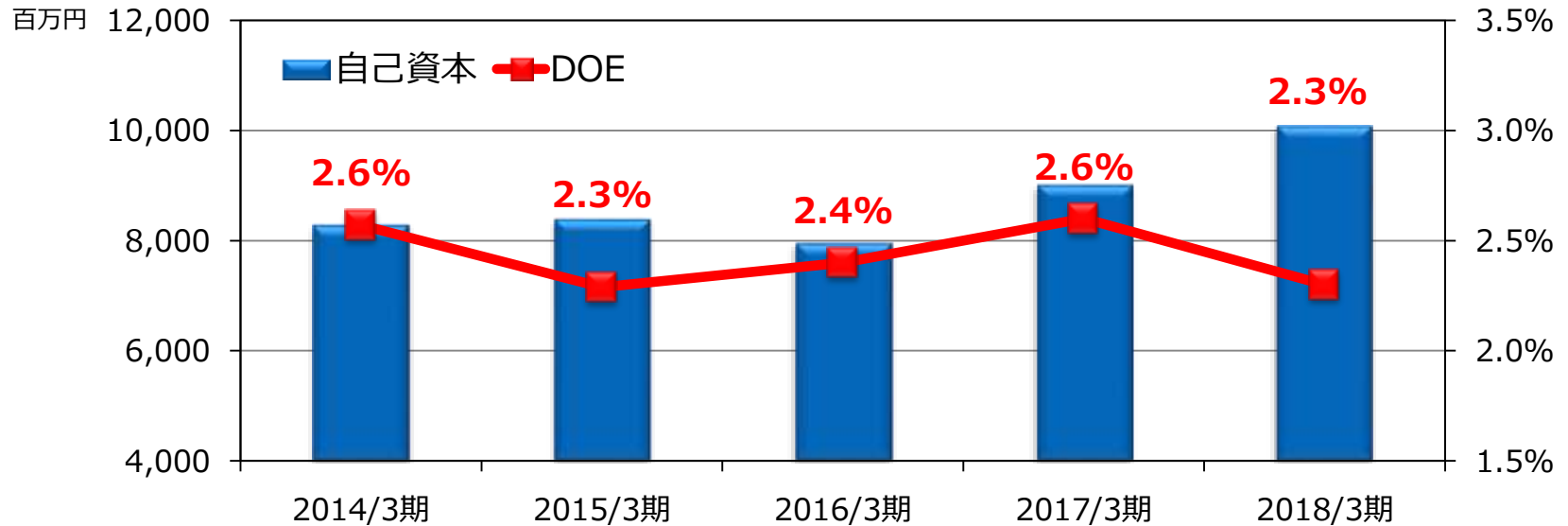


◆自己資本利益率 (ROE)

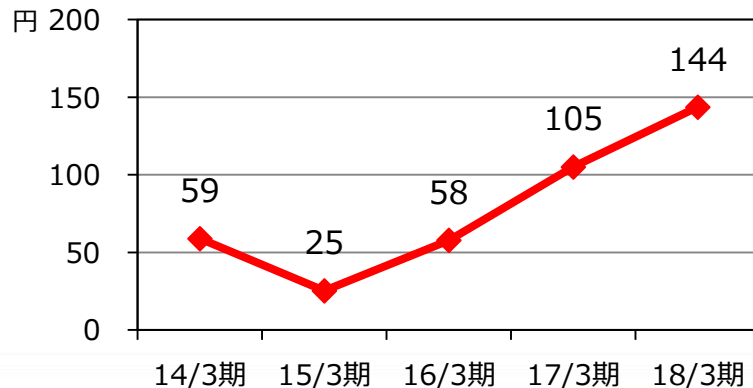


《財務・株価指標の推移②》

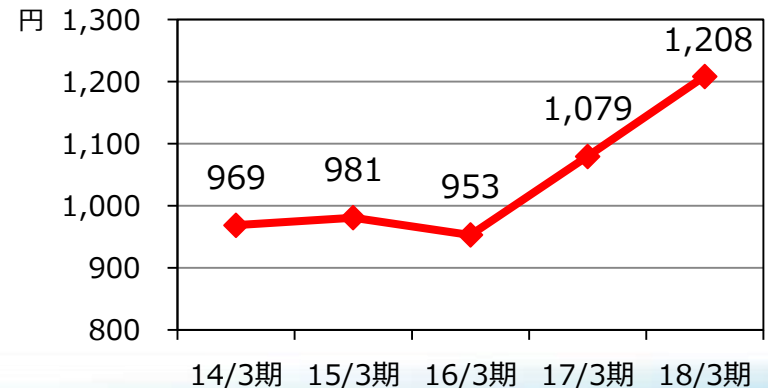
◆株主資本配当率(DOE)



◆1株当たり純利益



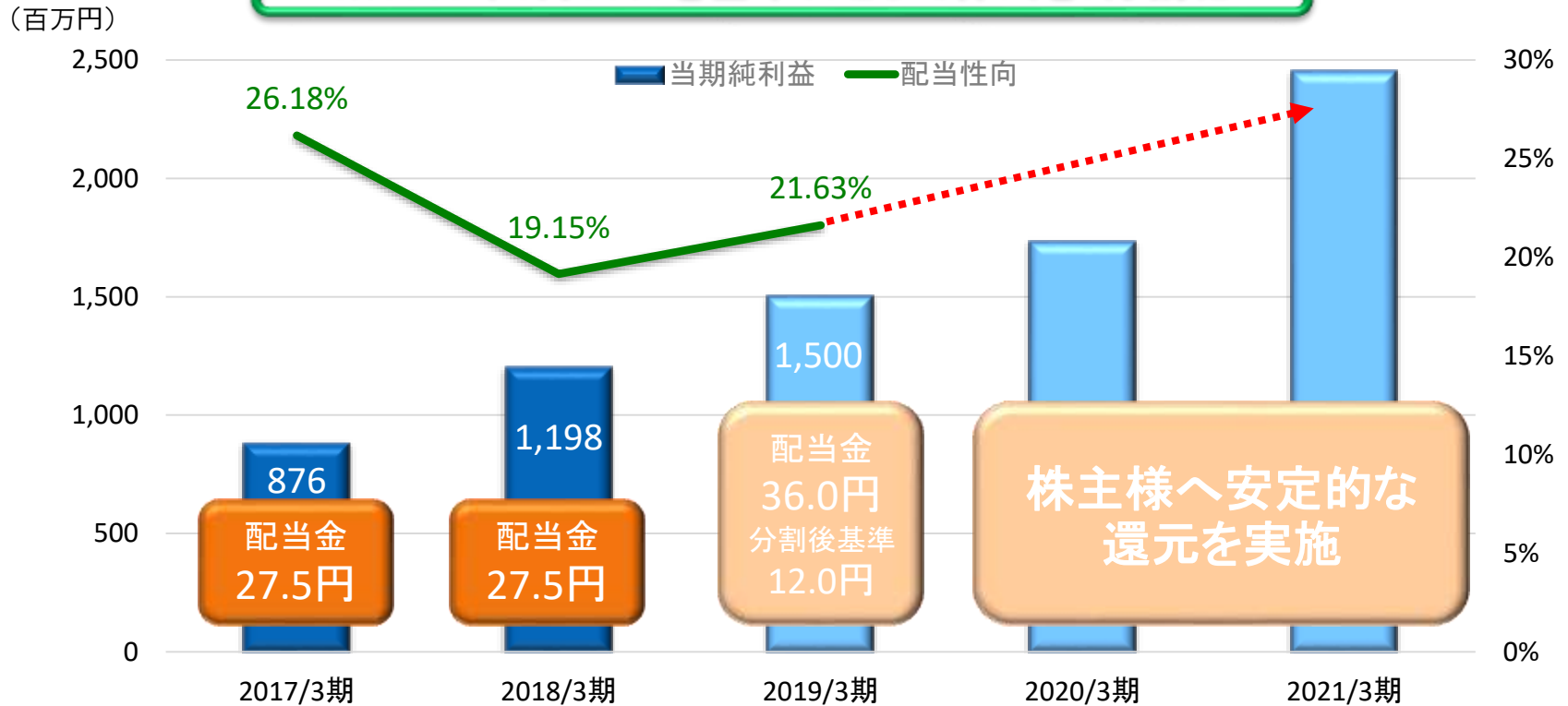
◆1株当たり純資産額



《株主還元策について》

株主の皆様へ安定的かつ適切な配当継続を実施

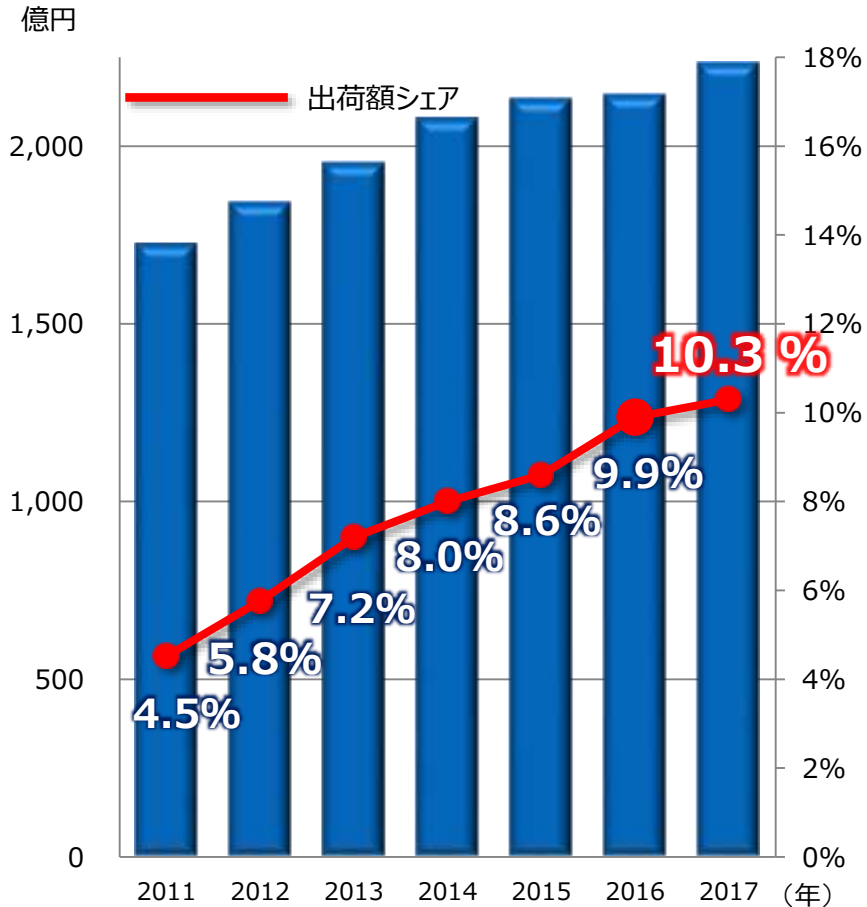
※2018年6月30日を基準日として株式を3分割化



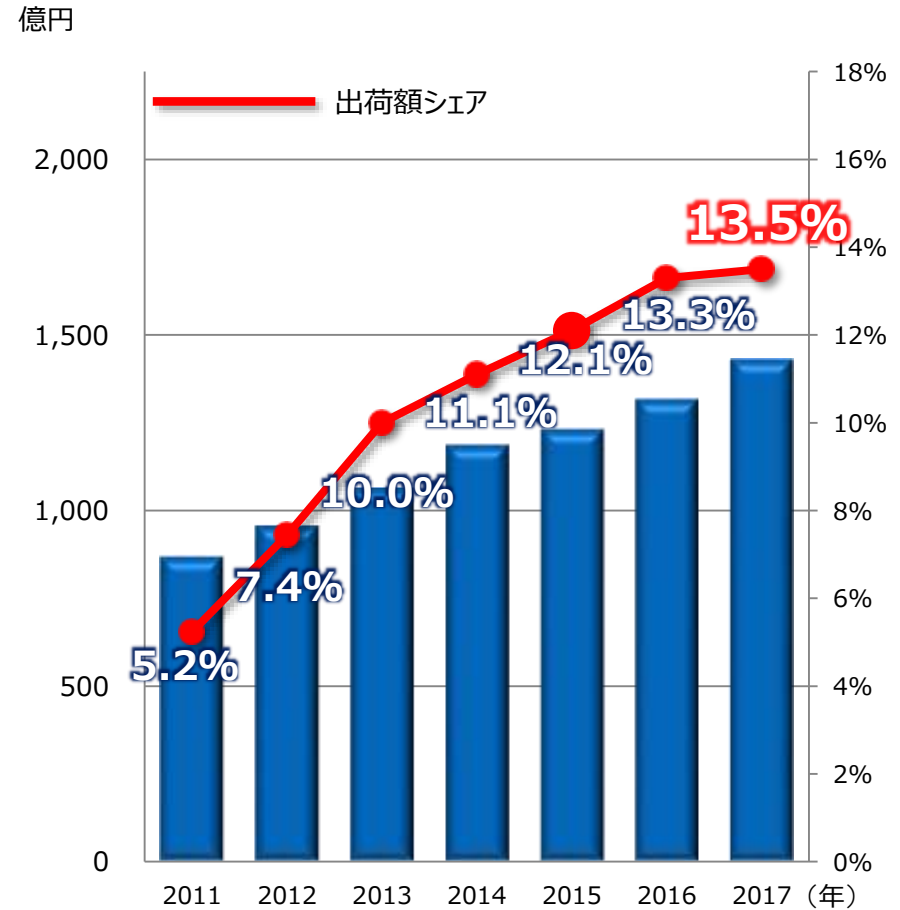
2018年3月期は、東証一部指定記念配当を加え27.5円を予定
2019年3月期は36.0円を予定 (分割後基準12.0円)

《当社シェアの推移》

《コンタクトレンズ市場と当社シェア》



《1日使い捨てタイプ市場と当社シェア》



※メーカー出荷額ベース(当社推計:日本コンタクトレンズ協会出荷額調査ベース)

2018年6月1日開示 3ヶ年中期経営計画

《中期経営ビジョン・目標》

～ 61年目からの新たな挑戦～

日本のシードから世界のSEEDへ

“より多くのお客様の『見える』をサポートする”

製造メーカーとしての生産規模の拡大と製品の多様化を実現し、
連結売上高400億円を目指す土台作りの3年間と位置付ける

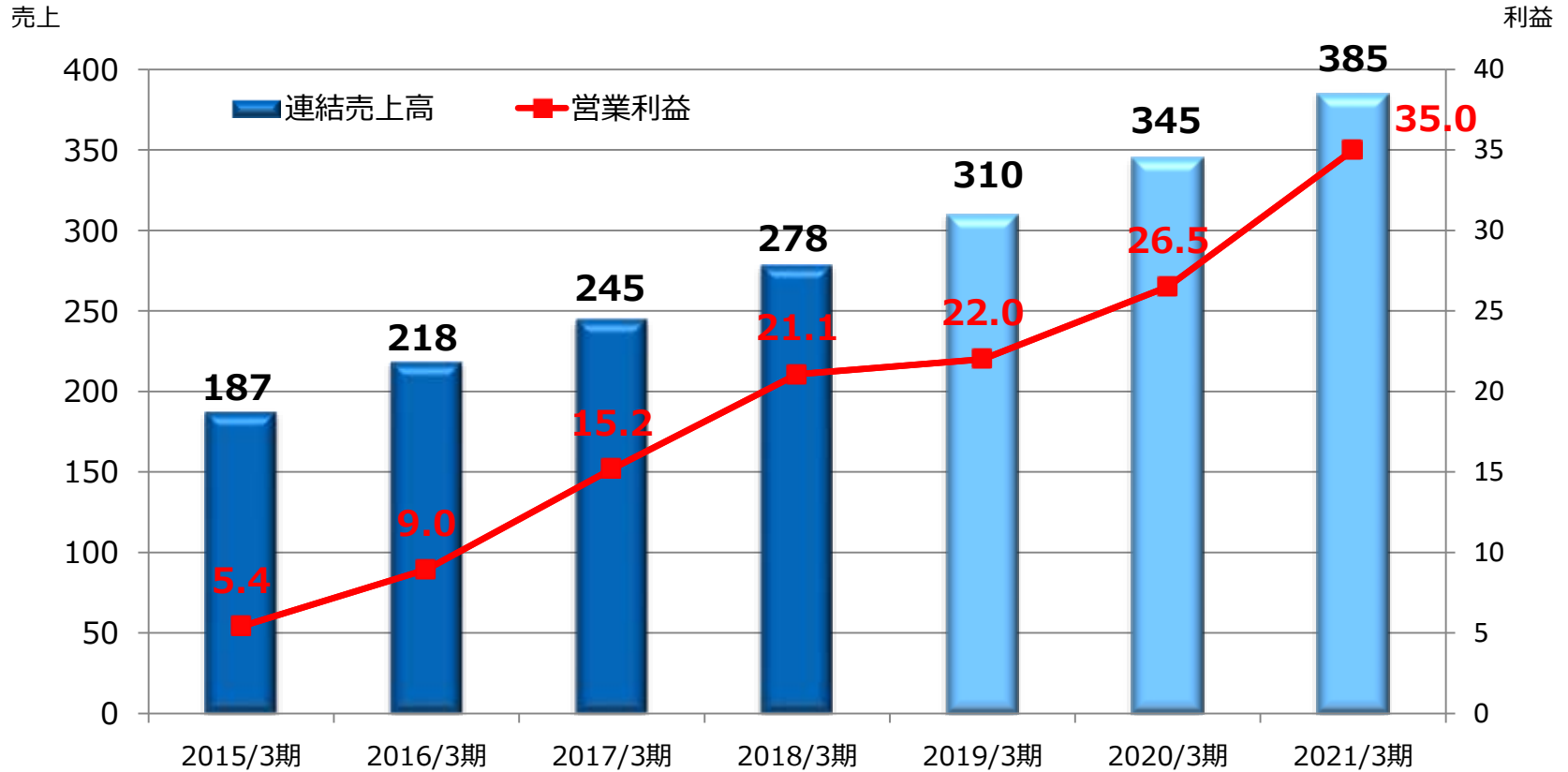
“『*Made in Nippon*』と『*Japan Quality*』のプライドを通じて
安全で高品質な製品とサービスを提供することを追求”

日本国内での安定した成長と同時に積極果敢な世界展開を実現
積極的に研究開発費用を投下し、計画的かつ確実な研究成果（商品開発）を実現
省人化・自動化などの技術力の向上により規模の拡大多品種少量生産を実現
検査用・治療用・医療用等の新たな付加価値をコンタクトレンズに実現
ダイバシティーと多様な働き方を実現、CSR（企業の社会的責任）の充実

《2021年3月期の姿 ～目指すべき数字～》

2018.6.1発表数値

(億円)



《2019年3月期見通し：ポイント》

連結売上高 グループ初の300億円突破を目指す

- 新商品、既存商品のリニューアルと、ワンデーピュアシリーズを基盤とした機能性商品の横展開
 CONTACT売上高 約**12%** 伸長
 ワンデーピュアシリーズ 約**14%**、アイコフレ 約**11%**増 (単体卸売ベース)
- 海外子会社の事業拡大
 海外売上 約**21億円** ※現地法人売上+当社から現地代理店への卸売合計
 海外向け製品のアイテム数増加、OEM商品開発等

生産力の拡大による多品種少量生産の実現強化 経費の徹底削減

3号棟フル稼働と、新商品製造開始による設備投資の増加
金型の完全内製化及び機械のスペックアップによる原価対策
費用対効果を強く意識した経費計画

《2019年3月期見通し：概要》

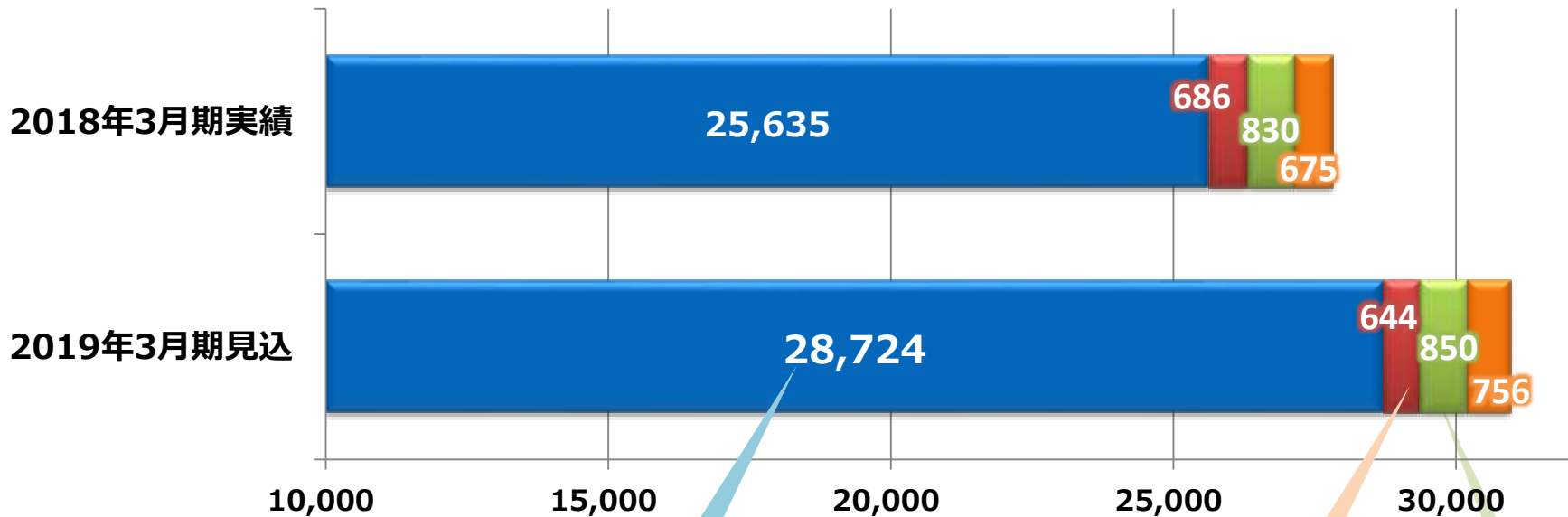
金額単位：百万円 百万円未満切捨て

	2018年3月期	2019年3月期見通し	前期比較	
			増減額	増減率
売上高	27,827	31,000	3,173	11.4%
売上総利益	12,408	13,900	1,492	12.0%
販管費	10,302	11,700	1,398	13.6%
営業利益	2,106	2,200	94	4.4%
(営業利益率)	7.6%	7.1%	△ 0.5%	
経常利益	2,157	2,200	43	2.0%
当期純利益	1,198	1,500	302	25.2%

《2019年3月期見通し：売上高事業別》

金額単位：百万円 百万円未満切捨て

■コンタクト ■ケア用品 ■眼鏡 ■その他



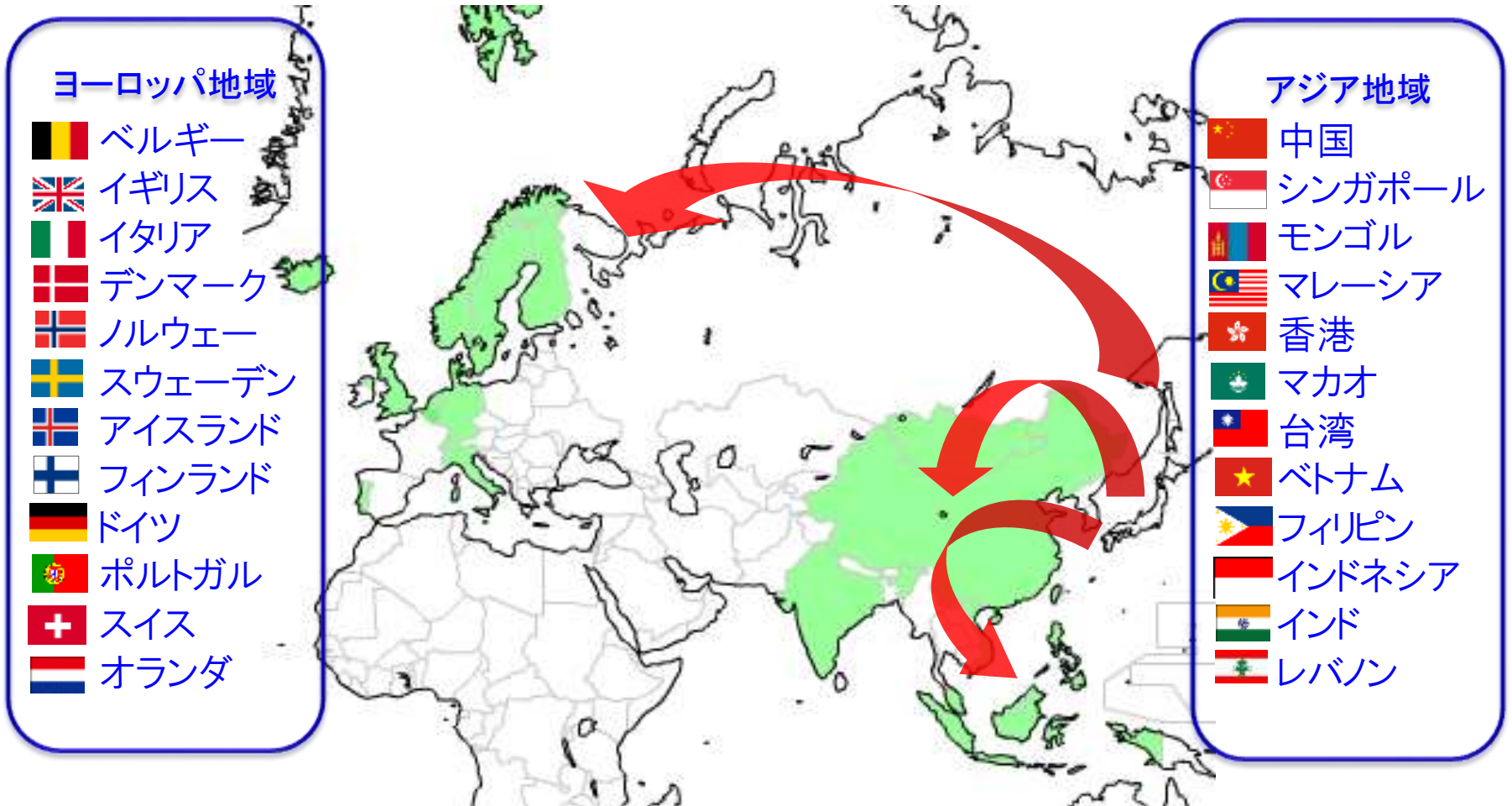
- ・ワンデーピュアシリーズの出荷増や新商品の投入
- ・乱視等の高付加価値アイテムの販売促進
- ・海外事業拡大により売上高伸長

- ・市場縮小傾向
- ・OEM商材の強化

- ・眼鏡フレーム2大ブランドの拡販
- ・OEMによる販路拡大

《海外展開状況について①》

アジア地域、ヨーロッパ地域を中心に24ヶ国に展開中（2018年6月現在）
 既存取引国では、地域の特徴に即した展開を図りながら、未進出国へ積極的にアプローチ



《海外展開状況について②》

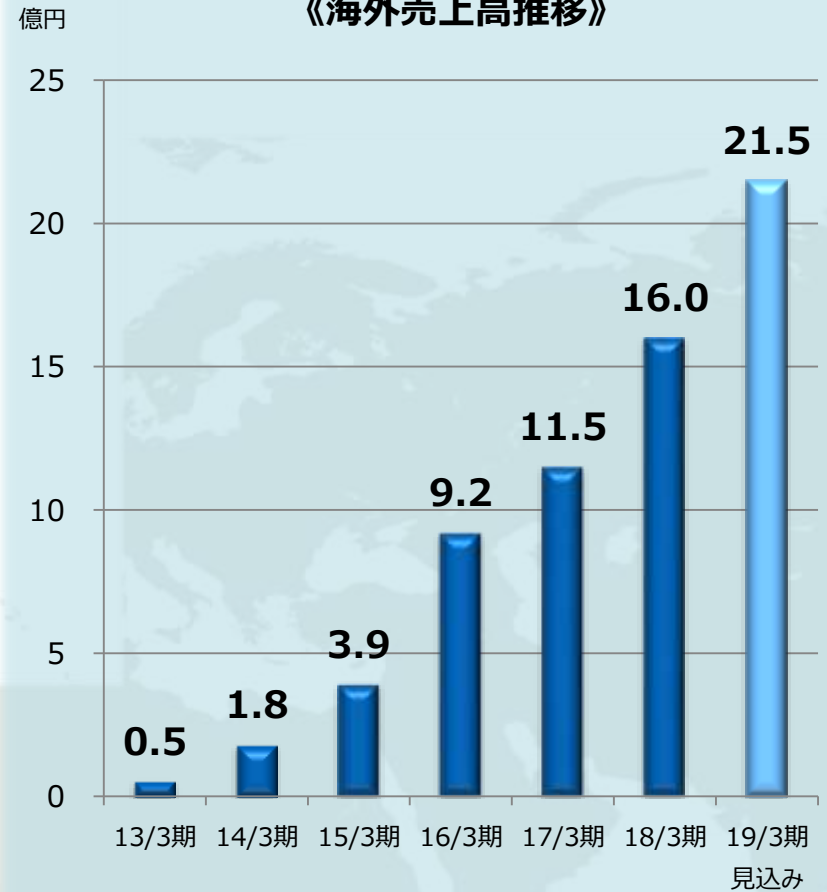
〈中国・台湾等現地の主要商品群〉



〈欧州向けCE適合商品〉



《海外売上高推移》



※現地法人売上+当社から現地代理店への卸売合計

《 中長期的な取組みのひとつ 》

非コモディティ製品

価格競争に陥らない高機能・新素材レンズの開発

DDSコンタクトレンズ

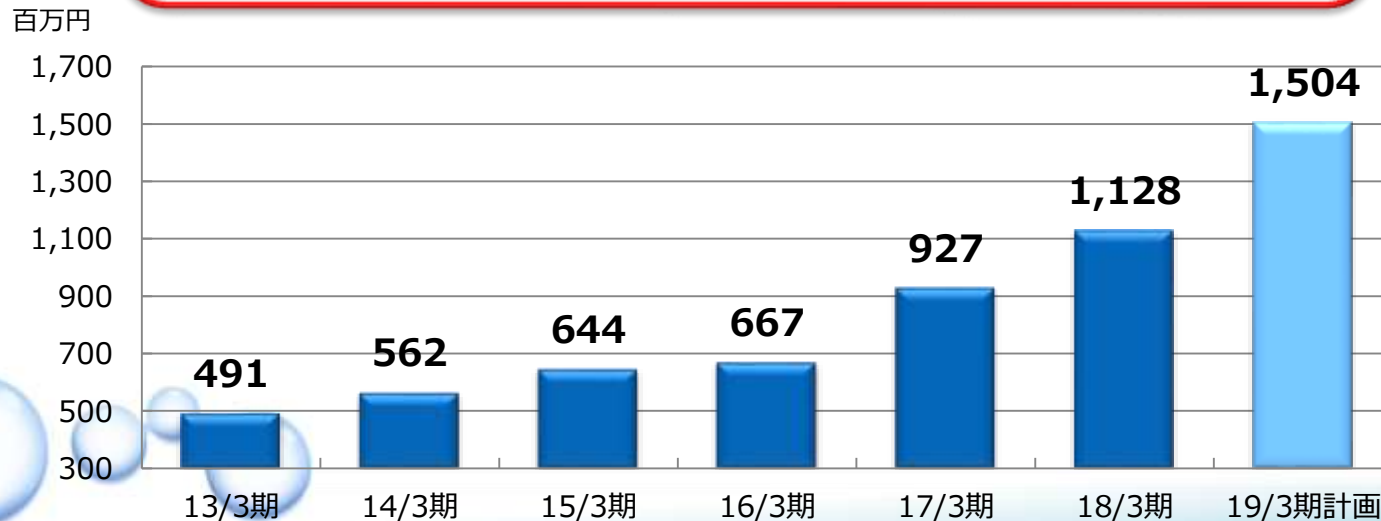
- DDS(薬物送達システム)コンタクトレンズの承認取得へ向け対応中
- 当技術を応用した、より医療グレードの高い製品の研究

医療分野への進出

医療用、検査用、治療用コンタクトレンズの
商業化



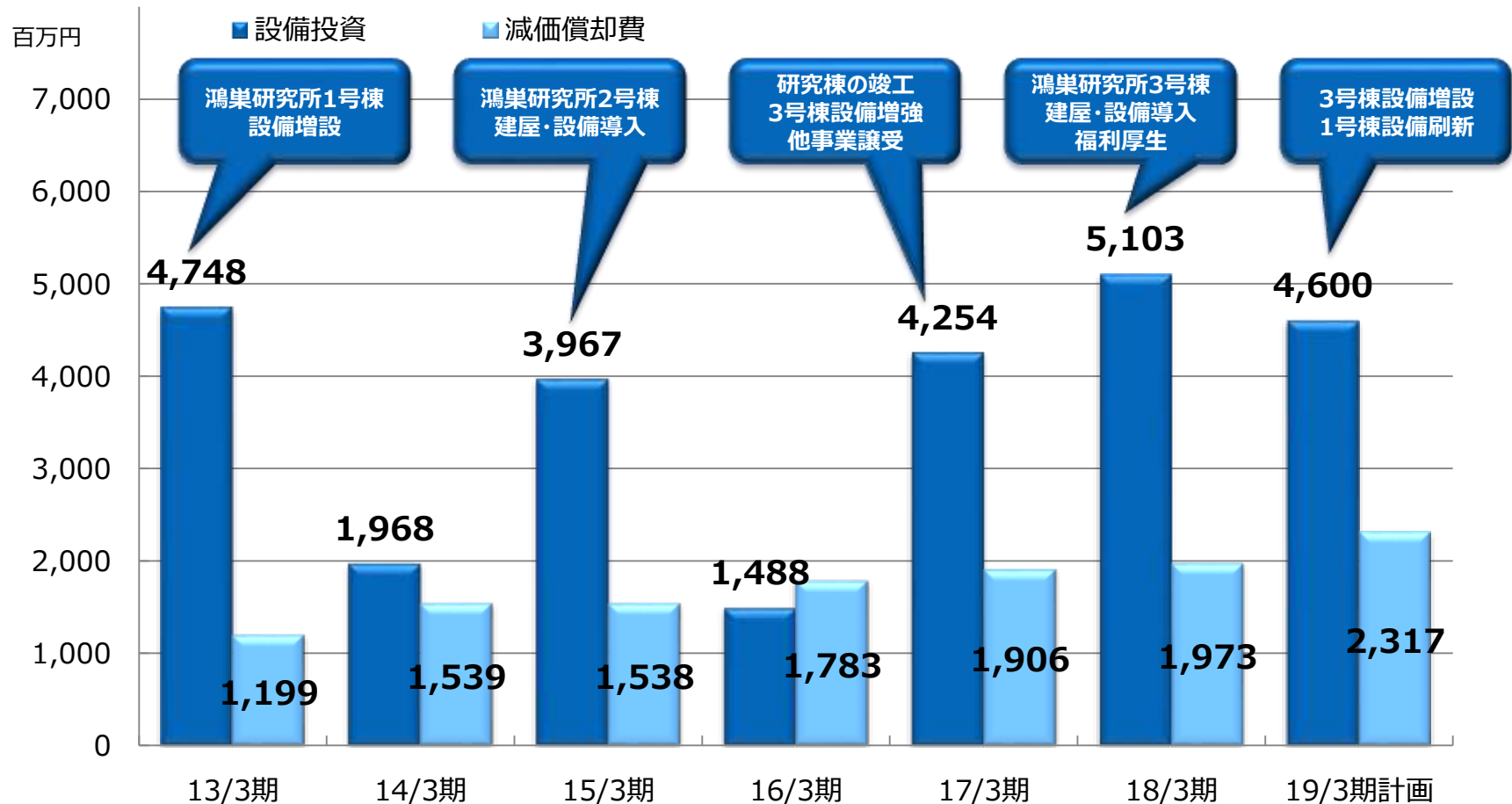
次世代市場を創造する研究テーマへR&D投下



《設備投資・減価償却》

◆設備投資・減価償却

業容拡大の対応、かつ企業活動継続のための投下



※設備投資額は、有形固定資産ベース(リース資産含む)

※減価償却費は、有形・無形(のれん除く)・長期前払費用

《設備投資・鴻巣研究所概要》

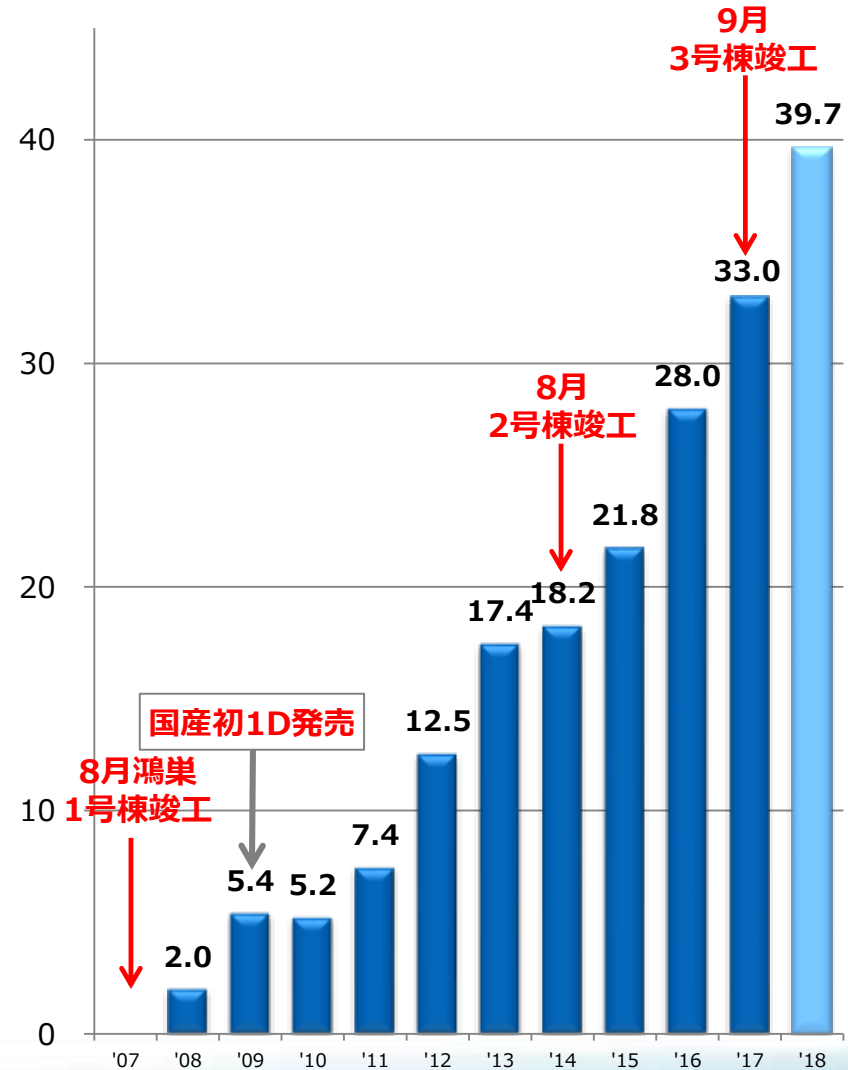
＜鴻巣研究所全体の鳥瞰図＞



- 1号棟 延べ床面積 約14,200m² ⇒ 多品種対応ライン
4,877種類
- 2号棟 延べ床面積 約 9,700m² ⇒ 超大量生産ライン
62種類
- 3号棟 延べ床面積 約12,500m² ⇒ 大量生産ライン
- 研究棟 延べ床面積 約 3,640m²

＜月間製造枚数推移(1day・2week)＞

(百万枚)



《シード保育園 開園》

2018年4月1日に、複合型保育施設「ふくろうの森」を、鴻巣研究所隣接地に開園
当社従業員の利用に限定することなく、広く地域社会にも活用できる施設を目指す



保育園設置により期待される社会貢献

- 地域との関係強化
- 待機児童解消や少子化対策
- 男女共同参画社会への対応

保育園設置により期待される社内的効果

- 社員の働きやすさへの支援
- 就業希望者拡大と安定雇用
- 企業のイメージ向上



地域に開放するカフェスペース

憩いの場、子育てを応援するコミュニティスペースとして提供

[参考資料]

《会社概要》

- 本社：東京都文京区本郷二丁目40番2号 ■ 設立：1957年10月9日(昭和32年)
- 上場：1989年12月(平成元年12月) 店頭公開(現 JASDAQ市場)
- 資本金：1,841百万円
- 従業員：867名(連結)・698名(単体)※2018年4月末現在
- 営業所：9(札幌、東京、大阪、福岡 他)、その他駐在10(盛岡、静岡 他) ※2018年4月末現在
- 工場・研究所：鴻巣研究所(埼玉県鴻巣市)
- 連結子会社：(株)タワービジョン《小売》、(株)シードアイサービス《小売》、(株)アイスペース《小売》
実瞳(上海)商貿有限公司《卸売》、SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD. 《卸売》
SEED CONTACT LENS TAIWAN CO.,LTD. 《卸売》、Contact Lens Precision
Laboratories Ltd.《製造》

■ 沿革

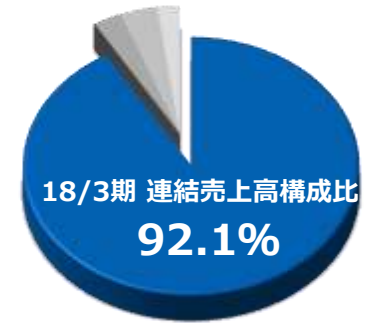
- 1957年10月 会社設立 商号「(株)東京コンタクトレンズ研究所」
- 1985年11月 ブランド名をマイコンから「シード(SEED)」に変更
- 1987年2月 商号変更「(株)シード」
- 2007年7月 鴻巣研究所を竣工
- 2011年1月 鴻巣研究所 ISO13485取得、CEマーキング指令適合
- 2014年3月 東京証券取引所市場第二部に市場変更
- 2014年8月 鴻巣研究所2号棟竣工
- 2016年6月 研究棟竣工
- 2017年3月 東京証券取引所市場第一部に指定
- 2017年9月 鴻巣研究所3号棟竣工



シード鴻巣研究所

《プロダクト紹介～コンタクトレンズ事業》

1日使い捨て・2週間交換コンタクトから、ハードコンタクトまで、幅広い商品展開で細分化するニーズにきめ細かく対応しています



シード 1dayPureうるおいプラス



シード 1dayPure
うるおいプラス乱視用



シード 1dayPureマルチステージ



シード 2weekPure
うるおいプラス



シード 2weekPure
うるおいプラス乱視用



シード 2weekPureマルチステージ



シード Eye coffret 1day UV



ヒロインメイク 1day UV



ハードコンタクトレンズ
全7種8品



ソフトコンタクトレンズ
全4種

シード PlusMode 1day Homme

《プロダクト紹介～ケア用品事業》

コンタクトレンズを快適にお使いいただけるよう、
確実かつ簡便なケア用品をレンズに合わせて各種提供しています



シードゥ ソフトケア ピュア
ソフトコンタクトレンズ用洗浄・保存・すすぎ液



ピュアティモイスト
酸素透過性ハードコンタクトレンズ用酵素洗浄保存液



ジェルクリンW
酸素透過性ハード・ソフトコンタクトレンズ用洗浄液



フォレストリーフ
ソフトコンタクトレンズ用洗浄・保存・すすぎ液



フォレストリーフ PB商品
北陸エリアで展開するドラッグストア
「ガンキー」様向けプライベートブランドです



シードロップ
コンタクトレンズ用装着液

《プロダクト紹介～眼鏡事業》

イメージキャラクターを採用したオリジナルブランドのメガネフレームや、メガネレンズ、関連備品などを展開しています



Plusmix



プラスミックス

～ 福士蒼汰さんイメージキャラクター



SEED



アイシード ～ 社名を冠にしたブランド

Vivi fleurs



ヴィヴィフルール

～ ファッション雑誌『ViVi』の
ライセンスブランド

vivid moon
eye wear



ビビッドムーン

～ 北川景子さんイメージキャラクター



Pheasant



フェザント

～ 日本の国鳥である雉をブランド名に掲げ、
日本製の美しさを提案

FACET
femme



ファセット ファム

～日本の伝統工芸である切子細工のような
カットを施した、フレーム

《新たな「見える」もサポートします》

盲導犬育成・視覚障害者支援事業

Pureな^{eye}愛をありがとうプロジェクト

“あなたの見えるが、誰かの「見える」に”

視覚障害者の自立に繋がる盲導犬の育成を助成するため、「Pureな愛(eye)をありがとうプロジェクト」を展開しております

使い捨てコンタクトレンズ“ピュアシリーズ”の売上箱数に応じた寄付を、公益財団法人アイメイト協会に行うことで、盲導犬育成事業を支援することはもとより、アイメイト協会と協力して、視覚障害者の社会的自立に関する関心や理解を高めることを目指しております



公式ブログはこちら  <http://www.seed.co.jp/blog/eyemate/>

《英国CLPL買収子会社化》

2018年4月に英国の特殊コンタクトレンズ・カスタマイズレンズの専門メーカー
 “Contact Lens Precision Laboratories Ltd. (CLPL)” の発行済株式を全て取得し子会社化 (“UltraVision” はCLPLの100%子会社)

【CLPL子会社化の目的】

- CLPLの高度なレンズ設計技術や光学分析の知識を生かした高品質なコンタクトレンズ開発
- 欧州最大の使い捨てコンタクトレンズ市場である英国及びアイルランドでの販売強化
- 使い捨てコンタクトレンズの大量生産技術やノウハウを特注ソフトレンズの領域で活用することによる価格競争力強化及び製造拡大
- アジア市場販売網を活用したCLPL製品の拡販
- 若手技術者交流による技術者育成



CLPL連結売上実績及び計画

(百万円, £ = 150円換算)



(注) 当社とのシナジーは織り込まないベース

《連結子会社》

(株)タワービジョン



タワーメガネ

〒340-0115

埼玉県幸手市中3-19-36 手島ビル2F

コンタクトレンズ、ケア用品、眼鏡、補聴器等の販売
 店舗10：常盤平、野田七光台、我孫子、東金
 富里、JR佐倉、幸手、加須、東大宮、
 所沢東

(株)シードアイサービス



〒113-0033

東京都文京区本郷2-40-4 シード第4ビル4階

コンタクトレンズ、ケア用品、眼鏡等の販売等
 店舗10：本郷、有楽町、淡路町、元住吉、和光
 上尾、青森、弘前、仙台、長岡

(株)アイスペース



コンタクトレンズ
アイスペース

〒541-0057

大阪府大阪市中央区北久宝寺町1-2-8
 アイケアビル2階

コンタクトレンズ、ケア用品の小売

店舗17：大阪府大阪、大東、堺、和泉

兵庫県姫路、加古川、神戸、尼崎、川西、明石、垂水

奈良県奈良、和歌山県田辺、徳島県徳島、高知県高知

実瞳(上海)商貿有限公司

上海市廬湾区淮海中路918号久事復興大廈14 F - 2

コンタクトレンズ、眼鏡及び関連用品の販売(卸売)

SEED CONTACT LENS ASIA PTE.LTD.

50A Tras Street #02-02

Singapore 078989

コンタクトレンズ及び関連用品の販売(卸売)

SEED CONTACT LENS TAIWAN CO.,LTD.

114台北市内湖區文德路238號2樓

コンタクトレンズ及び関連用品の販売 (卸売)

Contact Lens Precision Laboratories Ltd.

Leighton Buzzard Bedfordshire LU7 4RW United Kingdom

特殊コンタクトレンズ・カスタマイズレンズの専門メーカー (製造)



本資料に関するお問合せ

株式会社シード 経営企画部

T E L 03-3813-1650

又はホームページお問合せフォーム

https://www.seedcontact.jp/seed/fm_ir/



当資料の見込みに関しては、現時点において入手可能な情報及び当社の計画・戦略に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の経済情勢・業界動向等、様々な要因により異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。本資料の見通しや目標数値等に全面的に依存しての投資判断により生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

<http://www.seed.co.jp>